

「息のあるものはみな、主をほめたたえよ。ハレルヤ。」詩篇 150:6

私の長女は小学校一年生の先生をしています。先週からようやく対面授業が始まりました。小学一年生が初めての対面授業、ということは、小学校に入学して初めての登校であり、クラスメートと会うのも先生と会うのも初めてということです。ところがあと一か月でこの学年は終わりますので、わずか一か月間だけのこの学年の学校生活ということになります。

大人も子供も世界中の誰しもが、なんとも表現しがたい一年間を過ごしました。もちろんまだ油断をしてはいけませんが、でも少しずつ周囲が回復し、日常を取り戻しつつあることも事実です。

私たちの人生には、喜びがあり感謝があり、しかし悲しみの痛みもあります。だからこそ、主を仰ぎ見るのです。ハレルヤ、主は今も生きて、私たちの人生を導いていてくださいます。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》。

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。私はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより來たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。私は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けていた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2021年4月25日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」



ピリピ2：15

☆集会案内☆

日曜礼拝	: 09:30-10:40
ブレイク	: 10:45-11:00
バイスタ	: 11:00-12:00
みふみ会	: (水) 10:00-
定例祈祷会	: (水) 18:30-

